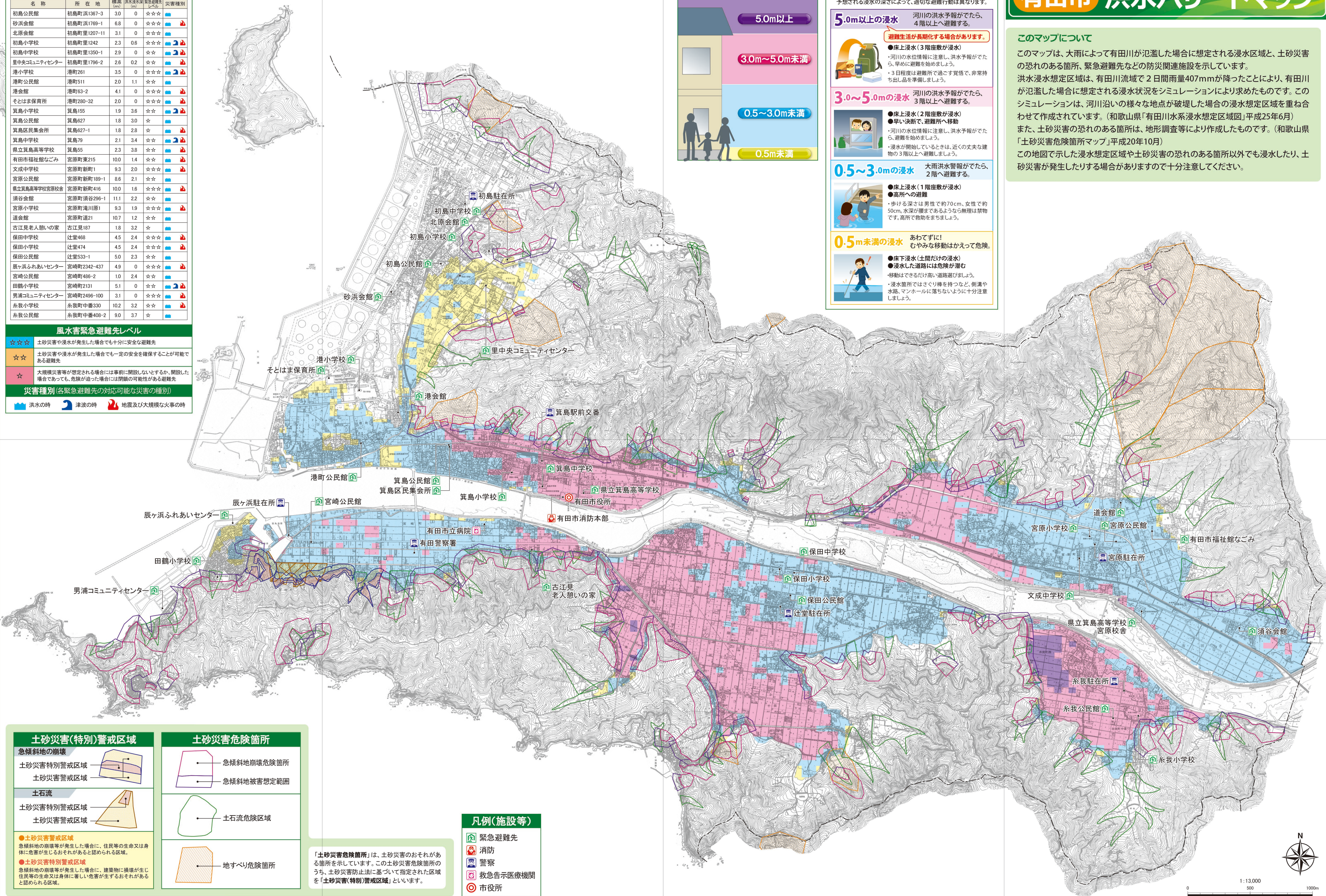


名 称	所 在 地	標高 (m)	床・大水深 (m)	緊急避難 可否	災害種別
初島公民館	初島町江367-3	3.8	0	☆☆☆	
砂浜会館	初島町浜1769-1	6.8	0	☆☆☆	
北原会館	初島町里1207-11	3.1	0	☆☆☆	
初島小学校	初島町里1242	2.3	0.6	☆☆☆	
初島中学校	初島町里1350-1	2.9	0	☆☆	
里央コミュニティセンター	初島町里1796-2	2.6	0.2	☆☆	
港小学校	港町261	3.5	0	☆☆☆	
港町公民館	港町511	2.0	1.1	☆☆☆	
港会館	港町63-2	4.1	0	☆☆☆	
そとはま保育所	港町280-32	2.0	0	☆☆☆	
筑島小学校	筑島155	1.9	3.6	☆☆	
筑島公民館	筑島627	1.8	3.0	☆☆	
筑島区民集会所	筑島627-1	1.8	2.8	☆☆	
筑島中学校	筑島79	2.1	3.4	☆☆	
県立筑島高等学校	筑島55	2.3	3.8	☆☆	
有明市福祉館なごみ	宮原町東215	10.0	1.4	☆☆	
文成中学校	宮原町新町1	9.3	2.0	☆☆☆	
宮原公民館	宮原町新町189-1	8.6	2.1	☆☆	
県立筑島高等学校宮原校舎	宮原町新町416	10.0	1.6	☆☆☆	
須谷会館	宮原町須谷296-1	11.1	2.2	☆☆	
宮原小学校	宮原町川原1	9.3	1.9	☆☆☆	
道会館	宮原町道21	10.7	1.2	☆☆	
古江見老人憩いの家	古江見187	1.8	3.2	☆☆	
保田中学校	辻堂468	4.5	2.4	☆☆☆	
保田小学校	辻堂474	4.5	2.4	☆☆☆	
保田公民館	辻堂533-1	5.0	2.3	☆☆	
辰ノ浜ふれあいセンター	宮崎町2342-437	4.9	0	☆☆☆	
筑島公民館	宮崎町486-2	1.0	2.4	☆☆	
田鶴小学校	宮崎町2131	5.1	0	☆☆	
男湯コミュニティセンター	宮崎町2496-100	3.1	0	☆☆☆	
糸我小学校	糸我町中番330	10.2	3.2	☆☆	
糸我公民館	糸我町中番408-2	9.0	3.7	☆☆	

☆☆☆	土砂災害や浸水が発生した場合でも十分に安全な避難先	
☆☆	土砂災害や浸水が発生した場合でも一定の安全を確保することが可能である避難先	
☆	大規模災害等が想定される場合には事前に開設しないとするが、開設した場合であっても、危険が迫った場合には閉鎖の可能性がある避難先	
災害種別(各緊急避難先の対応可能な災害の種別)		
洪水の時	津波の時	地震及び大規模な火事の時



急傾斜地の崩壊

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

土石流

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

●土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域。

●土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域。

Diagram illustrating hazard zones for landslides and debris flows:

- 急傾斜地崩壊危険箇所 (Steep Slope Collapse Hazard Point)
- 急傾斜地被害想定範囲 (Assumed Range of Damage on Steep Slope)
- 土石流危険区域 (Debris Flow Hazard Area)
- 地すべり危険箇所 (Landslide Hazard Point)

緊急避難先
消防
警察
救急告示医療機関
市役所

「土砂災害危険箇所」は、土砂災害のおそれがある箇所を示しています。この土砂災害危険箇所のうち、土砂災害防止法に基づいて指定された区域を「土砂災害(特別)警戒区域」といいます。

有田市 洪水ハザードマップ

このマップは、大雨によって有田川が氾濫した場合に想定される浸水区域と、土砂災害の恐れのある箇所、緊急避難先などの防災関連施設を示しています。

洪水浸水想定区域は、有田川流域で2日間雨量407mmが降ったことにより、有田川が氾濫した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたものです。このシミュレーションは、河川沿いの様々な地点が破堤した場合の浸水想定区域を重ね合わせて作成されています。(和歌山県「有田川水系浸水想定区域図」平成25年6月)

また、土砂災害の恐れのある箇所は、地形調査等により作成したものです。(和歌山県「土砂災害危険箇所マップ」平成20年10月)

この地図で示した浸水想定区域や土砂災害の恐れのある箇所以外でも浸水したり、土砂災害が発生したりする場合がありますので十分注意してください。

5.0m以上

3.0m~5.0m未満

0.5~3.0m未満

0.5m未満

予想される浸水の深さによって、適切な避難行動は異なります。

5.0m以上の浸水 河川の洪水予報がでたら、4階以上へ避難する。

避難生活が長期化する場合があります。

- 床上浸水（3階建数が浸水）
 - ・河川の水位情報に注意し、洪水予報がでたら、早急に避難を始めよう。
 - ・3日程度は避難所で過ごす覚悟で、非常持ち出し品を準備しよう。

3.0～5.0mの浸水 河川の洪水予報がでたら、3階以上へ避難する。

- 床上浸水（2階建数が浸水）
- 早い決断で、避難所へ移動
 - ・河川の水位情報に注意し、洪水予報がでたら、避難を急ぎよう。
 - ・浸水が開始しているときは、近くの丈夫な建物の3階以上へ避難しよう。

0.5～3.0mの浸水 大雨洪水警報がでたら、2階へ避難する。

- 床上浸水（1階建数が浸水）
- 高所への避難
 - ・歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm、水深が運ばるようなあらゆる無類は禁物です。高所で救助を待ちましょう。

0.5m未満の浸水 あわてずに！むやみに移動はかえって危険。

- 床下浸水（土間だけの浸水）
- 浸水した道路には危険が潜む
 - ・移動はできるだけ高い道路道沿いしよう。
 - ・浸水場所ではさくじ棒を持つなど、側溝や水路、マンホールに落ちないように十分注意しよう。

有田市 洪水ハザードマップ°